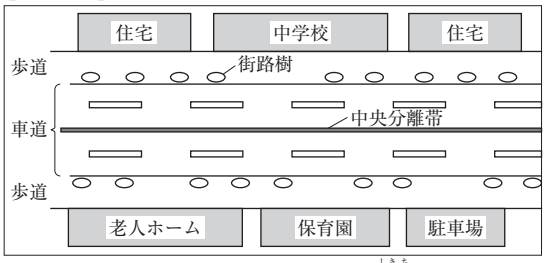
5 総合力を磨く

学習日 /

1 国体に向けて、【資料A】のように車道と歩道を整備し、街路樹を植えることになりました。あなたなら、この歩道の周辺環境にふさわしい機能をもった街路樹としてどの樹木を植えたいですか。【資料A】〜【資料C】を見て、あなたの考えをあとの注意に従って書きなさい。

〈福井・改〉

【資料A】整備後のイメージ図



※図は北を上にしてあり、各施設の枠はその敷地（しきち）の位置を表すものとする。

【資料B】街路樹の機能

機　能	具体的内容
景　観	街並みに統一感を与え、沿道の景観に美しい色彩や季節感、うるおいをもたらす。
環　境	木陰を作り、夏の日差しを和らげる。周囲の気温上昇をおさえ、二酸化炭素を吸収し地球温暖化防止に役立つ。
交通安全	車道と歩道の区別をはっきりさせる。ヘッドライトのまぶしさを和らげる。
防　災	火災の時に熱を吸収することで、火が燃え広がるのを防ぐ。地震（じしん）時の建物の倒壊を防ぐ

【資料C】街路樹としてよく採用されている樹木

名称	特徴	メリット	デメリット
イチョウ	落葉高木 20〜30 m	秋には黄葉になる。強健で、大気汚染に強く、耐火性・耐寒性がある。	高く成長するため、手入れが大変である。落ち葉を踏むと滑りやすい。
クスノキ	常緑高木 20〜30 m	枝葉がよく茂る。木全体に芳香があり、病害虫にも強い。	幹が太く育ち、枝が大きく広がるので、冬は特に日差しを遮る。
ツツジ	落葉低木 50cm〜2 m	初夏に花が咲く。強健で、耐暑性・耐寒性がある。	病害虫が多い。放置すると車道から歩道、歩道から車道の視界が遮られる。

【注意】

1　本文は二段落構成にし、二百字以上、二百四十字以内で書くこと。

2　第一段落には、【資料A】の周辺環境を考えた上で、優先したいと思う機能を【資料B】から一つ選び、その理由を書くこと。

3　第二段落には、第一段落の内容を踏まえて、植えたいと思う樹木を【資料C】から一つ選び、その理由を書くこと。

4　題名や氏名は書かないで、直接本文から書き始めること。

5　原稿用紙の正しい使い方に従い、漢字を適切に使用しながら文字や仮名遣いなどを正しく書くこと。

SAMPLE